

コロナで生活困難な茨城県民を支えよう 「誰かのために募金」

助成申請
受付中！

課題と 背景

コロナ禍が長期化する中、その社会的、経済的影響がより深刻となっています。これまで多くの市民活動団体などがセーフティネットとして役割を果たしてきましたが、その活躍の継続が期待されています。

また、このような状況の中、地域のために何か行動を起こしたいと、企業も含め、新たな公益的活動も生まれてきています。そこで、以下の目的を達成するため、いばらき未来基金内に昨年「誰かのために募金」を設置し、募金・助成活動に取り組んできました。

目的

新型コロナウイルスの影響により発生した社会課題に対して、市民や団体がお互いに支え合うことで困難な状況を乗り切り、人と人との関係性を維持、または豊かにしていくこと、前向きに生きる希望を与えることを支援していきます。

財源

コロナ禍で困難な状況に置かれている茨城県民を支えたいと願っている市民や団体からのご寄付を原資に助成します。

助成 団体

いばらき未来基金事務局
(運営：認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ)

助成 金額

・ 申請する活動に必要な経費の全額またはその一部
・ 右記の助成金額を想定しています。 220,000円×2団体 260,000円×1団体



対象となる活動

- ※ 既に終了している活動や、現在実施中の活動も含め、以下の民間非営利活動が助成対象となります。
- 元々厳しい状況に置かれている要配慮者で、コロナ禍でさらに影響を受けた茨城県民を支援する、主に市民が中心となった活動
(例) 子ども、高齢者、障がい者、ひとり親、生活困窮者、DV 被害者、被災者、外国ルーツの住民などの支援活動
 - コロナ禍で新たに支援が必要となった茨城県民を対象とした、主に市民中心の支援活動
(例) 失業、生活苦、居住場所の喪失、ストレスによる心身の悪化などを支援する団体
 - コロナ禍で発生した社会課題に対して生まれた、新たな地域活動や社会的サービス
 - 対面活動ができなくなったことで、在宅型に変更するためのIT 化などの基盤整備

対象団体

- ・ 法人格の種類や有無は問いません。母体が営利事業者であっても、自発的な市民グループとしての活動と位置付ければ、助成対象となります。
- ・ 団体所在地が茨城県外でも、活動場所が県内であれば申請可能です。
- ・ 団体としての活動実績は問いません。
- ・ 選挙に関わることや、宗教を主目的とする組織は対象としません。
- ・ 新規申請団体より優先順位は下がりますが、昨年度助成対象となった団体も申請可能です。

昨年度の助成対象

団体名	活動名	活動概要	地区	助成額
ami seed	フードドライブ活動を通して地域を元気にするプロジェクト	フードドライブ、無料塾、宅食	県南	¥100,000
NPO 法人 あっとホームたかまつ	スイートホーム応援大作戦	テイクアウト弁当、食材配布、木工キット配布	鹿行	¥250,000
きらきらスペース	牛久市の子どもにお弁当無償提供とフードパントリーを	困窮世帯への弁当無償提供と宅食、問題集配布	県南	¥100,000
UDワークつくば	在宅高齢者の生活支援するオンラインサロン普及活動	IT サポートを通じた、高齢者の孤立化対策	県南	¥380,000
つくば遊ぼう広場の会	ゴンタで夏休み・流星台プレイパーク整備活動	プレイパークの整備	県南	¥100,000
一般社団法人 LANS	寄附物品、引っ越しなど住宅確保要配慮者支援号購入事業	支援物資を届けるための車両購入	県南	¥370,000
坂東市生活学校 こども食堂	こども食堂	ひとり親世帯や高齢者への食料支援	県西	¥100,000
認定 NPO 法人 水戸こどもの劇場	オンライン子育てサロン及びリアル子育てサロンと支援者養成講座	多胎児や子育て不安がある保護者を対象としたオンラインとリアルのサロン開催	県央	¥300,000
NPO 法人 グラウンドワーク笠間	コロナに負けるな頑張っぺ笠間「出前サービス」	商店街、市民応援の出前サービス	県央	¥300,000

対象経費

- ・ 人件費や間接経費も含め、対象経費に制限はありません。
- ・ 助成金以外の自主財源はなくても構いません。

助成以外の支援

ご希望により、いばらき未来基金事務局を運営する茨城 NPO センター・ commons による組織運営の助言や、活動成果を高めるための支援が受けられます。
※ 専門的な相談内容の場合、相談料が発生する場合があります。

	日程	内容
スケジュール	2021年7月1日(木)～8月9日(月)(消印有効)	助成申請受付
	2021年8月中旬	助成審査
	2021年8月下旬	助成決定通知(書面)、助成金振込
	2021年9月中旬	助成交流会実施
	～2022年3月13日(日)	活動実施
	活動終了後1か月以内もしくは2022年3月31日(木)のいずれか早い日まで	報告書類提出
選考方法	いばらき未来基金運営委員会が設ける選考委員会にて審査	
選考基準	① 地域課題の解決や価値創造に明確に結びつくか ② 地域の居場所と出番の広がりを目指しているか ③ 市民の共感と参加を得やすいか ④ 他団体とのネットワークは十分か ⑤ 活動の実現可能性(これから実施の場合) ⑥ 助成金の使途は適切か	
助成金のお支払い方法	ご指定の団体口座に、一括で銀行振込を行います。	
活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ご負担にならない範囲で、活動実施状況を随時ご報告ください。 ・助成対象団体の事務的負担を考慮し、中間報告書の提出や中間報告会は開催しません。 ・A4で2ページ程度の書式に、活動写真とともに簡単な報告をいただきます。何を行ったかではなく、どのような成果につながったかを重視します。 ・領収書コピーの送付など不要ですが、確認させていただく場合があります。 	
申請方法	<p>以下の書類を、申請窓口までeメールまたは郵送。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 2ページ程度の申請書(特設サイトより書式をダウンロード) ② 予算書、または決算書(特設サイトより書式をダウンロード) ③ 最新の事業報告書及び財務諸表(もしあれば) ④ 役員名簿 ⑤ 必要に応じ、その他参考となる資料(団体パンフレットや会報、新聞記事など) <p>※ 代表印など押印不要。できるだけeメールで申請してください。</p> <p>※ eメール申請の場合、書類受信の確認メールを送信しますので、必ずご確認ください。</p> <p>※ 既に終了している活動については、決算書に使用した資金の詳細をご記入ください。</p> <p>※ 一般的な助成事業と異なり、審査前のコーディネートを事務局が行います。できれば本申請前に申請書案をぜひ事務局にお送りください。一緒に良い活動企画を練り上げましょう。</p> <p>※ 申請された活動趣旨は評価されたものの、計画などをさらに検討する必要性が認められた場合、申請書や予算書の再修正をお願いすることがあります。</p>	
寄付者メッセージ	<p>「困っている子供のために使ってください。」</p> <p>「医療、介護、保育、教育従事者の皆様、ありがとうございます。」</p> <p>「給付金の一部ですが、お使い下さい。日本国憲法第25条が、守られますように。」</p> <p>「少額ですが役に立てば幸いです。」</p>	

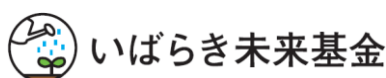


「皆さま、お身体にお気をつけてご活躍ください。」
「遠方ながら応援します。」
「頑張りましょう。」
「COVID-19 パンデミック下で困難な状況を強いられている方々をこういった形で支援できるのは嬉しいことです。支援したい気持ちはあれど自分自身でそれを実行することは叶わない、と思っている方がたくさんいらっしゃると思います。」

いばらき 未来基金とは

茨城の未来をつくり、市民の生活を支え、地域のつながりを育む様々な市民活動と、それらを応援したい市民や企業などをつなぐ、茨城のための市民コミュニティ基金です。企業や NPO、労働組合、農協、生協、メディア、大学などからなる運営委員が連携し、茨城 NPO センター・コモンズに事務局を設置し、2012 年から運営しています。

市民が地域課題解決や価値創造の主体となること、また多様な組織の連携による地域課題の解決を推進し、いばらきの未来づくりにつながる活動を応援することを目的としています。



いばらき未来基金

その他

- ・ ご連絡いただいた個人情報は、いばらき未来基金事務局を担当する [茨城 NPO センター・コモンズの個人情報保護方針](#) に沿って、本事業の運営及び関連するご連絡のみに使用いたします。
- ・ 助成対象活動で作成する広報物などには、必ず本助成事業からの助成である旨、記載してください。
- ・ コロナ禍で先が見通しにくい中で、助成申請をしていただくこととなります。申請した活動内容や予算に、当初目的の範囲内での変更が見込まれる場合、柔軟に対応しますので、都度ご相談ください。
- ・ 「誰かのために募金」は、現在も募金活動中です。ぜひ募金活動にもご協力ください。
- ・ まずは、お気軽に事務局までお問い合わせください。あなたのチャレンジを応援します！

申請窓口、お問い合わせ

いばらき未来基金事務局（運営：認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ）
常務理事・事務局長 大野 寛

〒310-0031

茨城県水戸市大工町 1-2-3 トモスみとビル 4 階 みとしんビジネスセンター C-1

電話：029-300-4321

FAX：029-300-4320

e メール：office@ibaraki-mirai.org

ウェブサイト：www.darekanotameni.net



グラウンドワーク笠間による出前サービス

坂東市生活学校子ども食堂のお弁当